

大学生の就職内定率、やや回復の64.3%

前年同期比で1.2ポイント増

旺文社 教育情報センター 25年11月

文部科学省および厚生労働省はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、来春卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率は、10月1日現在で64.3%（前年同期比1.2ポイント増）で、3年連続で前年度をやや上回る状況であることが判明した。

概況

●やや上昇の兆しもあるが、依然として厳しい水準

大学生の就職内定率は前年同期比で1.2ポイント上回り、過去最低だった22年度の57.6%から3年連続で回復の兆しを示したが、依然として厳しい水準である。また、就職内定率の元となる就職希望率（就職希望者÷卒業予定者）は、国公立大女子を除き、軒並みややアップとなった。アベノミクスによる円安効果や、輸出産業を中心とした企業業績の急回復で、内定増を期待した大学新卒予定者も多いものと見られる。短大女子の就職内定率は23.6%、前年同期比3.8ポイント減で、過去3番目に低い水準にとどまった。

●内 訳—私立理系が高い内定率、国公立女子も高率を維持—

大学生の就職内定率を男女別にみると、男子は64.5%（前年同期比+1.5ポイント）、女子は64.0%（同+0.8ポイント）と男子の上げ幅がやや大きい。文理別では、文系が63.0%（同+0.6ポイント）に対し理系は70.3%（同+3.5ポイント）となった。設置者別では、国公立大が67.8%（同-0.2ポイント）、私立大が63.1%（同+1.6ポイント）と私立大の上げ幅が大きく、国公立大と私立大の内定率の差は、前年の6.5ポイントから4.7ポイントに縮まった。特に、私立大理系71.8%（同+5.2ポイント）の上げ幅が大きい。また、国公立大女子68.2%（同-1.6ポイント）が最も高い就職内定率となった。

地域別の就職内定率では、中部地区54.8%（同-5.3ポイント）、九州地区51.7%（同-3.2ポイント）の一方、関東地区71.5%（同+4.3ポイント）など、地区により相違が大きい。

■新規大学卒業就職者の3年後の離職率、約3人に1人（産業別）

厚生労働省がさきごろまとめた「新規学卒者の離職状況に関する資料」によると、22年3月卒業の新規大卒就職者の3年後の離職率は、全産業平均で31.0%（21年3月卒：28.8%）になることが判明した。産業別に見てみると、離職率の差は非常に大きく、電気・ガス・熱供給・水道業の8.8%、製造業の17.6%の離職率に対し、宿泊業、飲食サービス業は51.0%と、相当に高い離職率で、就職3年目までに半数の就職者が離職している。なお、この統計資料は、新規学卒として雇用保険に加入した者が対象で、その離職日から離職者数・離職率を算出している。

産業分類	平成22年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率	産業分類	平成22年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率
電気・ガス・熱供給・水道業	2,175	192	8.8%	学術研究、専門・技術サービス業	19,894	6,471	32.5%
鉱業、採石業、砂利採取業	177	24	13.6%	サービス業(他に分類されないもの)	18,926	6,915	36.5%
製造業	57,220	10,063	17.6%	医療、福祉	53,407	20,109	37.7%
複合サービス事業	5,608	1,035	18.5%	小売業	38,376	14,478	37.7%
金融・保険業	32,083	6,279	19.6%	不動産業、物品賃貸業	7,866	3,117	39.6%
情報通信業	27,818	6,287	22.6%	生活関連サービス業、娯楽業	8,278	3,759	45.4%
運輸業、郵便業	11,925	2,755	23.1%	教育、学習支援業	18,334	8,974	48.9%
建設業	15,009	4,141	27.6%	宿泊業、飲食サービス業	9,170	4,674	51.0%
卸売業	31,384	8,747	27.9%	全産業計	365,500	113,390	31.0%

<文部科学省・厚生労働省の調査概要>

○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文部科学省・厚生労働省において抽出。大学 62 校（国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校）、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

○調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

○調査時期

平成 25 年 10 月 1 日、12 月 1 日、26 年 2 月 1 日、4 月 1 日の 4 回実施

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧ください。

平成 25 年度

大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（10 月 1 日現在）

*調査対象＝大学 62 校、短大 20 校、高等専門学校 10 校の計 92 校の抽出調査。

*就職内定率＝就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

*前年度就職率＝平成 25 年 4 月 1 日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

*カッコ内は前年度同期調査からの変動値（ポイント：▲は低下）。

[全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	77.9% (1.9)	64.3% (1.2)	93.9%
国公立	56.6% (0.4)	67.8% (▲0.2)	95.3%
私 立	88.5% (2.7)	63.1% (1.6)	93.4%
短 期 大 学	84.8% (1.1)	23.6% (▲3.8)	94.7%
高等専門学校	58.3% (▲1.2)	95.7% (▲0.5)	100.0%
合 計	77.2% (1.7)	61.8% (0.5)	94.3%

[男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	72.9% (2.5)	64.5% (1.5)	93.2%
国公立	48.9% (1.6)	67.4% (1.0)	94.5%
私 立	85.7% (2.9)	63.6% (1.6)	92.8%
高等専門学校	58.3% (▲1.2)	95.7% (▲0.5)	100.0%
合 計	71.0% (1.9)	67.7% (1.1)	94.0%

[女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	84.9% (1.2)	64.0% (0.8)	94.7%
国公立	68.8% (▲1.5)	68.2% (▲1.6)	96.0%
私 立	92.0% (2.4)	62.6% (1.6)	94.2%
短期大学	84.8% (1.1)	23.6% (▲3.8)	94.7%
合 計	84.9% (1.2)	55.6% (▲0.2)	94.7%

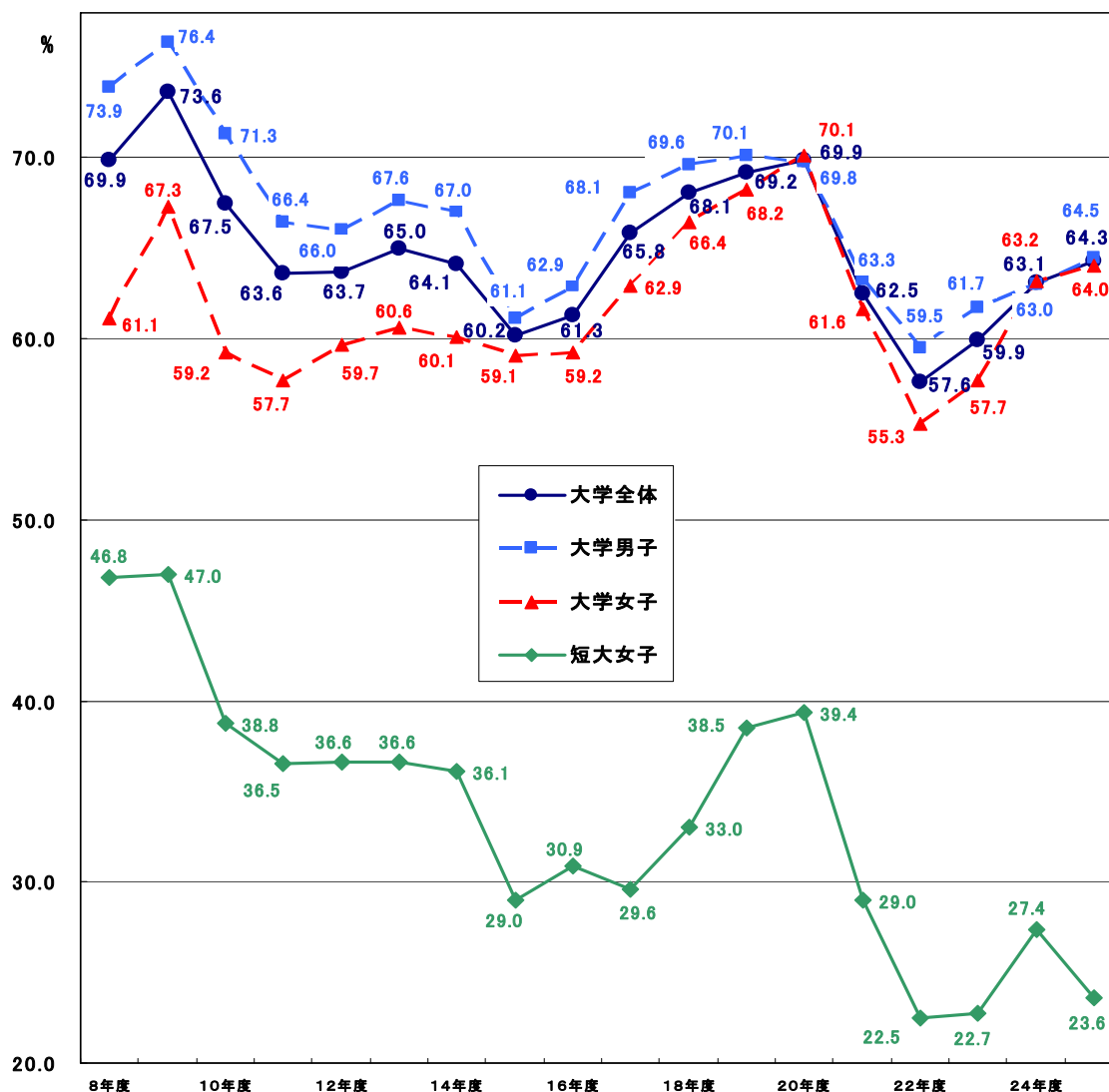
[大学：文理別就職内定率]

区分	文系	理系
大学	63.0% (0.6)	70.3% (3.5)
国公立	67.7% (▲0.7)	68.0% (1.0)
私立	61.8% (1.0)	71.8% (5.2)

[大学：地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地域	就職内定率
北海道・東北	63.2% (0.2)	近畿	68.0% (1.6)
関東	71.5% (4.3)	中国・四国	51.3% (1.8)
中部	54.8% (▲5.3)	九州	51.7% (▲3.2)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率（10月1日現在）の推移◆（図1）



※平成8年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。

*なお、文部科学省は、昨今「就職率」という定義が国や大学等で統一されていない状況を鑑み、今後、「就職希望者に占める就職者の割合」を「就職率」と統一するとともに各大学等で就職率を公表する際の参考にするよう呼びかけている。